

2020年11月4日
第一生命保険株式会社
株式会社 ookami

第一生命とookamiの協働活動 ～「Player!」アプリで若手アスリートをサポート～

第一生命保険株式会社（所在地：東京都千代田区、社長：稲垣 精二、以下「第一生命」）は、スポーツエンターテイメントアプリ「Player!」を運営する株式会社ookami（所在地：東京都世田谷区、社長：尾形太陽、以下「ookami」）と協働し、若手アスリートの支援やマイナースポーツの更なる普及を目的に「Cheerding（チアディング）」プロジェクトを開始します。

観戦する機会や手段の少ない「マイナースポーツ」と呼ばれる競技や学生スポーツの試合速報配信を行っているookamiとの協業を通じて、アプリの利用者と普段出会う機会の少ない若手アスリートやマイナースポーツとの接点創出を目指します。

■「Cheerding（チアディング）」プロジェクトについて

普段観戦する機会の少ないスポーツや、若手アスリートの応援を通して、その想いや声援を選手やチームに還元することを目的に、挑戦する人を応援し、寄り添うプロジェクトとして両社の若手社員が立ち上げたものです。具体的には、「Player!」アプリを通じて試合速報の配信や、選手のプライベートや競技の楽しさ、魅力を伝えるための動画コンテンツの配信、ファンやユーザーが支援したいチームに直接寄付ができる機能の提供を予定しています。

当プロジェクトでは、「ラグロス」と「アメリカンフットボール」から支援を開始します。青山学院大学体育会女子ラグロス部と関西学生アメリカンフットボール連盟などが当プロジェクトに参加します。今後も応援する競技、参加チームを順次拡大していく予定です。

<サイト URL>

<https://web.playerapp.tokyo/cheerding>

■ 「Player!」 アプリについて

「Player!」では2015年からスポーツの試合速報をリアルタイムで配信しています。ユーザーがリアルタイムで試合の進捗を共有でき、感情を表すスタンプを使うことで、離れた場所からもまるで同じ空間にいるような臨場感を味わうことが出来るサービスです。

現在では月間利用者数は400万人を超え、若年層を中心に利用されています。マイナースポーツ・大学スポーツなども含め年間約2万試合、50種目の競技を配信し、会場での試合観戦、テレビでの観戦に次ぐ、第3の観戦ポータルを目指しています。

(参考: 「Player!」アプリでの第一生命特設ページ)



第一生命は、本プロジェクトを通じて、「挑戦する人を応援し、寄り添いたい」という想いを形にする場を提供し、人々のQOL(Quality of life)向上に貢献できるよう努めていきます。引き続き、様々な分野でスタートアップ企業との協業を目指します。